

## データセンターの仮想化サーバと物理サーバを一元管理 アボセントが業界に先駆けて実現

データセンターの拡張性向上に大きく貢献する仮想化テクノロジー、  
仮想環境と物理環境が混在することによる運用管理の複雑さを新たにもたらした。  
Avocent DSView3 version3.5 がこの課題を全面的に解決する。

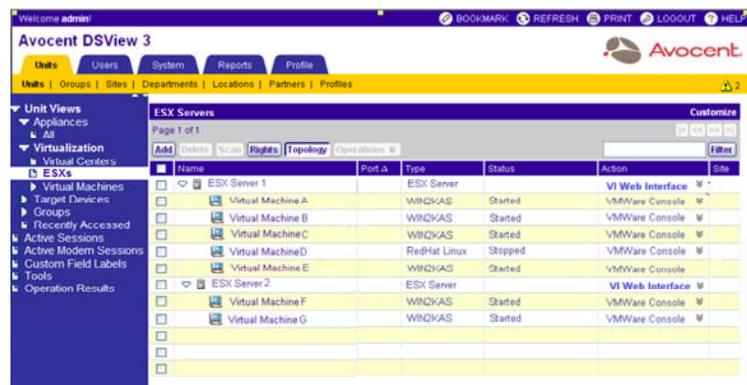
アボセントジャパン株式会社(本社: 東京都中央区)は 9 月 12 日、IT管理者が物理的なIT環境へアクセスして管理するのとまったく同じ方法で仮想環境にシームレスにアクセスして管理を可能にする、受賞実績もある統合管理ソフトウェア、[DSView 3](#) のメジャー・アップグレードを発表しました。

アボセントの DSView 3 ソフトウェアは、ひとつのインタフェースから仮想サーバと物理サーバの両方へのアクセスと管理を包括的に実現する管理プラットフォームです。これによって、データセンターを管理する「コスト」と「複雑さ」を大幅に軽減します。アボセントは業界に先駆けてこれを実現しました。

「仮想化によって企業は多大な経済的メリットを享受します。データセンターのお客様が求めている、この強力で新しい機能を追加できるようになったことを当社はたいへん嬉しく思います。仮想化サーバと物理サーバの混在によって、IT 管理に「複雑さ」という新たな層が追加されつつあります。これは当社のお客様にとって非常に大きな管理上の問題になろうとしています。機能強化されたアボセントのソフトウェアが、この複雑さを大きく軽減します。しかも、DSView3 ソフトウェアは、物理サーバと仮想サーバの両方を包括的にアクセス・管理できる統合プラットフォームである

ため、仮想化領域を管理する別のツールは不要となるのです。」と Avocent Corporation エグゼクティブ・バイスプレジデント兼ゼネラル・マネージャの Dave Perry は述べています。

このソフトウェアのデモは、9 月 11 日から 13 日にサンフランシスコで開催されている VMworld で初めて一般に公開中です。



仮想サーバおよび物理サーバを一画面からアクセス&管理

物理サーバと仮想サーバを包括的に管理可能であることに加え、[DSView 3](#) ソフトウェアは、複数の VirtualCenter が使用されている企業の仮想インフラストラクチャ全体の統合ビューを作成することによって VMware のサポートも可能です。これを実現しているのは、今は DSView 3 ソフトウェアだけです。

通常、VirtualCenter は別々に表示され、IT 管理者が管理を行うには VirtualCenter に個別にアクセスする必要があります。DSView 3 ソフトウェアは、複数の VirtualCenter に含まれるすべての仮想マシンを集約・表示し、アクセスを可能にします。さらに、DSView 3 ソフトウェアは、マルチ ESX Server または VirtualCenter と ESX Server の組み合わせでも、集約的な表示が可能です。従って、IT 管理者は、インフラストラクチャ全体を包括的に表示することによって、1 つの画面ですべての物理サーバと仮想サーバを確認できるようになるため、時間を節約し、管理の簡素化を実現します。

「仮想環境の状態は常に変化するので、このようにサーバ管理の統合ビューというのはきわめて重要です。データセンタ管理者は、ホスト・サーバ間で仮想マシンを作成・削除・移動するのと同じくらい簡単に、仮想マシンを表示してトラッキングすることができます。そして、エンド・ユーザは、どのサーバにアクセスしているのか、あるいはそれがどこにあるのかを知る必要はまったくありません。アポセントのソリューションは、VMware の製品を補完するものです。仮想オブジェクトすべてが統合表示されることによって、よりスムーズに全社規模での仮想化テクノロジーを採用することが可能になるでしょう。」と IDC のワールドワイド・マーケット分析ディレクターの Lloyd Cohen 氏は語っています。

仮想化は、その利便性とは裏腹に、ITセキュリティ部門に新たな複雑さをもたらします。アクセス権限の管理、データセンタでの仮想サーバの移行に伴うアクセス権限の維持、異なる仮想センターに含まれる仮想サーバの管理、単一の物理コンポーネントの障害が与える仮想サーバへの悪影響の排除などに関連した複雑さです。このような問題に対応するために、[DSView 3](#) ソフトウェアは、ユーザ認証および誰が何をどのような理由で実行したかを記録することによってアクセスを監査します。DSView3 は、政府の規制や会社のセキュリティ方針をより厳格に遵守するため、仮想サーバおよび物理サーバからイベントおよびアラートを収集し、アクセス・管理、権限管理を単一のインターフェースから容易に行うことが可能です。

「仮想化テクノロジーは、データセンタの拡張性向上に貢献しますが、仮想化の拡散つまり仮想マシンが過度に増加することが企業にとって重大な管理上の問題となり始めています。これらの運用上の課題は、[DSView 3](#) ソフトウェアによって簡単に管理できます。これによって、IT断片化の可能性を解決し、物理環境と仮想環境を別々に管理することによる非効率性をなくすことができます。」と DSView 3 ソフトウェアの製品マネージャである Chantal Ingerson は述べています。

このソフトウェア・アップデートには、以下のような機能が含まれています。

- DSView 3 ソフトウェアと VMware 仮想インフラストラクチャ間の統合と開発
- 変更の同期確保
- VMware 仮想インフラストラクチャからのイベントとアラームの取り込み
- 単一のコンソールからの複数の Virtual Center の表示とアクセス

今回アップデートした [DSView 3](#) ソフトウェアでは、昨年からサポートしているHPとDellのブレード・システム・モデルに加え、IBMおよび一般的なブレード・システムを含めるために、ブレード・システムのサポートも拡張しています。DSView 3 ソフトウェアにより、IT管理者はブレードに直接アクセスできるだけでなく、仮想マシンが実行されるものも含め、ブレード・システムの設定および表示が可能です。

仮想化とブレードをサポートするDSView 3 ソフトウェアは、日本国内では 10 月より販売開始予定です。これは、DSView 3 ソフトウェアのアドオン・モジュールとして販売され、管理対象のサーバ数に基づいてパックで入手可能です。詳細情報については、[www.avocent.co.jp](http://www.avocent.co.jp)または [www.avocent-asia.com/jp/](http://www.avocent-asia.com/jp/) にアクセスしてください。

#### アボセント社について

アボセントは、統合および集中化されたインバンド方式およびアウトオブバンド方式のハードウェアとソフトウェアによって、運用コストを削減し、管理を簡素化し、重要な「常時稼働」のIT環境の可用性を改善するITインフラストラクチャ管理ソリューションを提供しています。LANDeskを提供するアボセントは、システム、セキュリティ、プロセスの管理ソリューションの主要サプライヤーです。詳しい情報については次のWebサイトをご参照ください：[www.avocent.com](http://www.avocent.com)

#### アボセントの将来予想に関する記述

本プレスリリースには、1995 年の「証券民事訴訟制度の改革法」に定義される将来予想に関する記述が含まれています。これには、新しいシステムや管理ソリューションの開発、アボセントの成長と同市場や新たな市場への展開に関する記述が含まれます。将来予想に関する記述は、一般的な経済情勢、将来的な製品の需要・販売・コストに伴うリスク、製品設計活動、新製品／テクノロジーの導入に伴うリスク、知的財産所有権の取得、保護に係るリスクを含め、既に発表されている記述とは実質的に異なる実績を生じ得るリスクと不確実性に左右されます。異なる営業／財務結果を生じ得るその他の要因については、米国証券取引所に提出されたアボセント社のアニュアルレポート (Form 10-K および Form 10-Q) に記述されています。

Avocent、Avocent ロゴ、「The Power of Being There」および DSView は Avocent Corporation またはその子会社の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの権利者に帰属します。

###

この記事に関するお問い合わせ先:

アボセントジャパン株式会社 マーケティング 小野

電話番号: 03-3551-1741 FAX 番号: 03-3551-1742

Email: [atsuko.ono@avocent.com](mailto:atsuko.ono@avocent.com)

〒104-0033 東京都中央区新川 1-17-25 東茅場町有楽ビル本館 5F